

盛岡タウンミーティング実施要領(案)

1. 目的

東北環境パートナーシップオフィスの開設に向けて、各県中間支援組織との連携を踏まえた上で、同オフィスの果たす役割、ネットワークや運営体制のあり方などに関する課題と方向性を把握します。また、地域の環境保全活動や環境学習に関わる担い手同士の交流・連携を図ることを目的として、地域懇談会(タウンミーティング東北)を開催します。

2. 実施体制

主催:東北環境パートナーシップオフィス設置検討会

共催:環境省東北地方環境事務所

3. 開催日時・場所

○地域懇談会(タウンミーティング東北)

開催日時:平成17年11月5日(土)13:30~16:30

開催場所:株盛岡地域交流センター 18F 183,184 会議室(80名程度の会場を確保)

JR盛岡駅西口前 TEL 019-621-5000

4. 内容

(1)パートナーシップ促進への取組報告

(2)グループ討議

東北における環境パートナーシップ促進の課題と東北 EPO の可能性(仮)

5. 進行

(1)開会のことば

新妻 弘明 国立大学法人東北大学 教授(10分)

(2)第1部 環境パートナーシップ促進への取組報告(15分×4人)

・司 会:○○○○

・報告者1:青森県環境パートナーシップセンター

・報告者2:環境パートナーシップいわて

・報告者3:環境あきた県民フォーラム

・報告者4:近畿環境パートナーシップオフィス=きんき環境館(谷川毅)

<休憩>

(3)第2部 グループ討議(90分)

東北における環境パートナーシップ促進の課題と東北 EPO の可能性(仮)

・メインファシリテーター 1人:○○○○

・サブファシリテーター 1人:○○○○

・グループファシリテーター数人:○○○○

1.アイスブレイク :心身をリラックス

- 2.課題抽出 :議論すべき事項をリストアップ
- 3.グループ分け :テーマ&チームでグループを作る
- 4.グループ討議 :ファシリテーターが1人つく。報告者を決める。
- 5.全体での共有・議論:ポスターセッション形式が良いのではないか。

(3)まとめ(10分)

締め言葉。または、参加者のふりかえりの時間とする。